



吉田まつりに参加した時の様子▲
施設では、ごみの出し方・分別方法なども学びます▶



No.3 外国人材の雇用

THE 研修ハウス with ヤンゴン

技能実習生を支える研修施設の開設

国際協力から
研修施設の開設へ

外国人材の活用
による、地場産業
の新たな可能性

2024年5月、吉田西太田地区にオープンした、ミャンマー人専用の技能実習生研修施設「THE 研修ハウス with ヤンゴン」。この施設は、外国人材を積極的に活用し、国際色豊かな職場環境を築いている有限会社イワセが開設しました。

有限会社イワセとミャンマーとの友好関係は、2019年に国際協力機構（JICA）の事業でイワセが現地を訪れたことが始まりです。ヤンゴンで旋盤加工を若者に教えました。その後、クレーダーが発生し国情が悪化。このため、現地で通訳をしていたオン・マー・タイさんを燕市に招き、地場産業の人材不足に応えるとともに、ミャンマー人の若者の未来を切り開くためにミャンマー人専用の研修施設の開設プロジェクトを立ち上げました。

施設の主な概要について
教えていただけますか？



THE 研修施設
with ヤンゴン
オン・マー・タイ さん

interview

技能実習生のミャンマー人が日本に入国後、まず1カ月間を当施設で過ごしてもらいます。その間、日本語、日本の文化、日々の生活、ビジネスマナーなど、日本での生活に必要な知識と技術を身につけます。

ユニークな取り組みがあると聞いていますが？

研修生たちが学んだ日本の文化や習慣を、生活の中で実践する機会を提供しています。地域のごみ拾いボランティアや祭り行事への参加、

自主イベントの開催などにより、実際の日本の生活環境で学んだことを生かせるようにしています。さらに、研修生がいない休日には、近隣企業で働くミャンマー人向けに、当施設をコミュニティ空間として開放しています。

他の研修施設との違いは何ですか？

実践的な学びを重視しているため、受け入れ先の企業の負担を軽減しています。当施設を通じて、外国人材の雇用に対するハードルを下げることを目指しています。

これからの展望は？

巣立っていった外国人材が受け入れ先の企業に認められる存在となるよう、全力でサポートを続けていくつもりです。私たちの役割は、彼らが日本で自信を持って働けるようになること。

そのため、それぞれの学びと成長を支えることを最大の使命と考えています。

つばめJOBサポート事業

◎地域の人事部

産業団体や金融機関などと連携し、それぞれの強みを生かし、一丸となって地域企業の多様な人材活用を推進することにより、地域企業の経営課題や人材不足の課題解決を支援するとともに、地域課題の解決にもつなげます。

事業の詳細はこちら▶



◎外国人材受入支援

外国人材の雇用について個別相談などの実施によりスムーズな受入と定着を支援。

事業の詳細はこちら▶



◎子育てママの再就職応援

企業説明会やLINEを活用した情報発信を行うことで、子育てママの再就職を支援。

事業の詳細はこちら▶



◎若手社員研修

市内企業に勤める若手社員を対象としたワークショップ形式の研修会を開催。

事業の詳細はこちら▶



●問合せ 商工振興課 産業支援係 ☎ 77・8231

障がい者雇用促進事業

企業の障がいのある人の雇用の理解促進を目的にセミナーなどを開催しています。

事業の詳細はこちら▶



▼セミナーの様子（講師は株式会社ソノダの宮崎さん）



●問合せ 社会福祉課 障がい福祉係 ☎ 77・8172

多様な人材が活躍する 職場環境整備の支援

みんなが活躍できる 職場環境づくり推進補助金

中小企業が行う、組織のワーク・ライフ・バランスや女性活躍、ダイバーシティの推進を目的とした職場環境改善の取り組みに要した費用の一部を補助します。

事業の詳細はこちら▶



●問合せ 地域振興課 協働推進係 ☎ 77・8361